

2020年度 事業計画書

事業名

盲導犬事業 〈公1〉

社会適応推進事業 〈公2〉

管理部門 〈法人会計〉

自：2020年 4月 1日

至：2021年 3月31日

公益財団法人北海道盲導犬協会

札幌市南区南30条西8丁目1番1号

盲導犬事業 〈公益目的事業1〉

(2020年4月1日 ～ 2021年3月31日)

■ 盲導犬の育成・貸与事業

1. 盲導犬訓練・貸与に関すること

1) 視覚障がい者への盲導犬貸与目標を11頭とする。

※盲導犬申込者(2020年2月時点)17名(代替者6名、他協会代替者1名、新規申込者10名)に対し候補犬は10頭前後の見込み。

2) 2020度の盲導犬訓練基準認定目標を12頭とし、20～25頭の訓練犬に対して、より充実した訓練を行う。

3) 盲導犬ユーザーのサポート体制を安心・安全の観点から強化する。

・共同訓練の現地訓練中にインターネット会議を行い訓練担当者間で意見交換を行う。

・ハーネスの改良を行う。

4) 訓練士・指導員の養成を重点的に取り組み、養成カリキュラムを構築していく。

2. 繁殖に関すること

1) 令和3年度に20～25頭の訓練犬が確保できるように出産頭数60～75頭(出産件数15腹前後)を計画する。

2) 繁殖犬として新たに5～8頭(ラブラドル5～6頭、ゴールデン2頭)を確保して、繁殖犬の質の維持・向上に努める。

3) アジアガイドドッグスブリーディングネットワーク(略称:AGBN)のGD

-Bartテストに積極的に取組み、AGBNが目指すアジア地域全体の盲導犬の育種改良に協力する。

- 4) 繁殖犬飼育委託ボランティアに向けた年間繁殖計画の説明会を実施する。
- 5) 繁殖実務担当者を養成する。

3. パピーウォーキングに関すること

- 1) 2021年度訓練犬・繁殖犬適性評価対象となる子犬を50～55頭委託する。
- 2) パピーウォーカーを対象とした飼育講習会を実施する。
- 3) アクティブラーニングを取り入れて飼育講習会の内容を更に充実させる。

4. ケネル・老犬ホームに関すること

- 1) 老犬飼育委託家庭への定期訪問や老犬来所の機会に犬の健康状態を把握し、高齢犬の飼育環境を整えるアドバイスに繋げる。
- 2) キャンペーン犬の飼育環境を充実させると共に、PR活動に役立つ対応を行う。
- 3) 犬舎作業ボランティアを充実させ、清潔な犬舎環境を保つ。
- 4) 狂犬病予防接種・混合ワクチン接種・畜犬登録について、関係機関と連絡調整を図りながら新たな実施体制を作る。
- 5) 夜間宿直専任者を増員し、勤務ローテーションの柔軟性を高める。

5. 研修に関すること

- 1) 外部研修への積極参加と情報を共有する。
 - ・ 視覚障害リハビリテーション基礎講習会の受講
 - ・ 盲導犬育成ジャパンセミナー、施設職員相互研修会の参加

- ・ 2020 I G D F 国際セミナーの参加等
- 2) 指導員の指導力レベルアップを図るため、ケース会議・ケース発表による事例研究の他、他施設の訓練見学・情報交換を積極的に行う。
- 3) 管理職を中心として外部講師による所内研修を行い、コーチング等について学ぶ機会を設ける。
- 4) 自己啓発運用内規の利用率を高める。

6. 犬具飼料等の頒布に関すること

- 1) 盲導犬ユーザー、飼育ボランティアに犬具・飼料を頒布して経済的な負担の軽減を図る。
- 2) 盲導犬ユーザー、視覚障がい者に歩行補助具・日常生活用具等を頒布し、日常生活を支援する。

■ 普及啓発事業

1. 盲導犬の普及啓発に関すること

- 1) 盲導犬宿泊体験セミナー及び盲導犬日帰り体験会を開催する。
 - ・ 宿泊体験セミナー 2020年10月24日（土）～ 25日（日）
- 2) 教育機関、福祉事業者、自治体等が実施する盲導犬講習会に講師派遣協力を行い、盲導犬と視覚障害に関する普及啓発を推進する。過去3年程度で訪問していない地域や対象者を中心に年間50件程度を予定する。
- 3) 観光協会、飲食店、ホテル、公共交通機関向けに視覚障害と盲導犬受け入れへの理解を図ることを目的とした講習会を関係機関と連携し開催する。
- 4) 移動支援従事者や同行援護従事者を対象としたフォローアップ研修を企画する。

- 5) 関係団体、商業施設、支援企業等の協力を得て盲導犬啓発キャンペーン活動を実施する。
- 6) 協力者を対象として、第22回ガイドドックオープンデーを4月26日に開催する。
- 7) 個人を対象とした施設見学会を実施する。4月と11月を除き毎月1回開催し、1開催につき50名を定員として、参加者はホームページ・広報誌等で広く募集する。
- 8) 盲導犬の普及啓発目的のオリジナル商品を製作・頒布して、盲導犬育成事業に対する理解と募金への協力を繋げる。
- 9) 広報誌「北の盲導犬だより ミーナ」を年2回各17000部発行する。

■ 調査研究事業

1. 調査・研究に関すること

- 1) 帯広畜産大学との効率的育成技術の共同研究を推進する。
- 2) A G B Nの盲導犬改良システムの構築研究事業に協力する。

■ その他事業

1. 財源確保に関すること

- 1) 訪問等により協力者との接点を強化し、継続支援や協力者拡大につなげる。
 - ・個人支援者への広報誌配布訪問、法人支援者への感謝状贈呈等の訪問
- 2) サポート会員に更新案内状の発送を行うと共に、盲導犬協会通信により近況報告、最新イベント情報の発信を行い継続支援につなげる。
 - ・盲導犬協会通信は年4回発行し、領収書等発送時に同封する。
- 3) サポート会員の新規会員目標数を200名（社）として、広報活動に取り組

む。

- 4) 募金箱の新規設置目標を200ヵ所として、新しい設置先の拡大に取り組む。
- 5) 募金箱の定期訪問回収と設置者への送金の依頼、設置状況の確認を行う等、募金箱を適切に管理する。
- 6) 街頭募金活動30日36ヵ所を実施し、盲導犬の啓発、協力者の裾野拡大、財源確保を図る。
- 7) コンビニエンスストア等でのキャッシュレス決済の普及を見据え、新たな募金方法について検討を進める。

2. 関連団体との協力連携に関すること

社会福祉法人日本盲人社会福祉施設協議会、認定NPO法人全国盲導犬施設連合会、国際盲導犬連盟、北海道盲導犬ユーザーの会、その他各地域にある当協会盲導犬使用者の会との協力・連携を図り社会環境整備に参画する。

社会適応推進事業 〈公益目的事業2〉

(2020年4月1日 ～ 2021年3月31日)

1. 生活訓練の実施に関すること

- 1) 短期入所訓練を実施する。実施回数は8回で指導数は15ケースとする。また、新規訓練希望者は5名を目標とする。訓練終了後にはケース会議を行い、訓練達成度の評価を行う。

開催日程予定

第1回 3/23～ 4/17、第2回 5/18～ 6/ 5、第3回 6/22～ 7/10

第4回 7/27～ 8/14、第5回 9/14～10/ 2、第6回 10/12～10/30

第7回 11/16～12/ 4、第8回 1/18～ 2/ 5

- 2) 通所及び訪問による指導を月5ケース行う。また、3ヶ月毎にケース会議を行い訓練生の状況把握及び評価と今後の計画を決定する。

・訓練形態別内数・・・訪問訓練4名、通所訓練1名

・指導員別内数・・・S指導員2名、K指導員3名

※通所及び訪問による年間指導ケース数は、各受講者の訓練期間により変動するため、同時に受け入れ可能な訓練者数（ケース数）を月単位で示している。

2. 視覚障害リハビリテーションの普及啓発に関すること

- 1) 道内の視覚障がい者・関係者に対して、当協会の生活訓練事業を啓発するために、過去3年間に実施していない地域を中心に道内2ヵ所で相談セミナーの開催を計画する。

2) 道内3会場あるロービジョンケアの集まりや視覚障がい者団体の行事等に
参加して、盲導犬歩行・生活訓練に関する情報提供を行い、盲導犬使用希望
者、生活訓練受講希望者の顕在化に取り組む。

・ロービジョンケアの集まり：現在は、ロービジョンケア北海道（札幌）、
ロービジョンケア旭川（旭川）、ロービジョンケア十勝（帯広）の3会場あ
る。各会場には3ヵ月に1回程度の割合で参加して情報提供していく。

・視覚障害者団体：札幌市視聴覚障がい者情報センター、道視連、札幌協な
ど

3) 北海道眼科医会と共同で「教育・体験セミナー」を開催（2020年7月18日）
し、道内の医療・福祉・教育機関及びに視覚障がい者に視覚障害リハビリテ
ーションについて啓発し、普及に取り組む。

4) ロービジョンケアを実施する医療機関を中心に日常生活用具展示会及び相
談会を実施し視覚障害リハビリテーションの普及啓発に取り組む。

5) 生活訓練受講者に協会行事や訓練・日常生活用具等の最新情報を発信し、
再利用の機会とする。

管理部門 <法人会計>

(2020年4月1日 ～ 2021年3月31日)

- 1. 理事会・評議員会・三役会により、効果的に法人業務の意思決定等を行う。**
 - 1) 理事会は、年3回を予定する。
 - 2) 評議員会は、年2回を予定する。
 - 3) 三役会、経営会議は毎月開催する。

- 2. 設立50周年記念事業実行委員会を組織して記念事業を進める。**

- 3. 防災対策及び犬舎の暑さ対策を段階的に進める。**

- 4. 新規採用職員は指導部2～4名、指導部パート1名、夜間宿直専任者1名、事務部パート1名を計画する。**